



東京のドヤ街 山谷でホスピス 始めました。

「きぼうのいえ」の無謀な試み
山本 雅基 (著)
実業之日本社 (03-3535-4441)
264ページ
1,680円 (税込)

東京・山谷のドヤ街の一角に、在宅型のホスピスケア施設「きぼうのいえ」を開設した著者が、施設の日々を語る。「生きてきた町で過ごし、そこで最期のときをそのひとらしく生き、そして去っていく」。きぼうのいえで始まったコミュニティケアの試みは、在宅ホスピスのひとつのモデルとなる。